

研究開発テーマ 4

グリーンインフラ認証制度の 検討・実装



テーマ4:研究開発の概要

■目的

- 環境認証制度は、環境配慮を評価・認証することで、環境保全の実効性を高め、持続可能な社会への移行を加速させる重要な手段です
- ここではグリーンインフラ認証制度を検討し、社会実装することにより、グリーンインフラを推進し、持続可能な社会の構築を目指します
- あわせて生物多様性クレジットなどの自然由来クレジットの活用可能性を検討します

■研究内容

- 個別事業を対象とした認証制度の検討
- 自治体を対象とした認証制度の検討
- 生物多様性クレジット等に関する検討

持続可能な社会

グリーンインフラの推進

良好なグリーンインフラの提供

グリーンインフラ認証制度

※生物多様性クレジットは、保全・再生・創出によって生じた生物多様性の価値・効果を科学的に定量評価し、第三者が認証した成果をクレジット化する仕組みです。これは、グリーンインフラの価値や効果を認証する制度と相互補完的であり、両者は自然資本の可視化と市場評価を支える両輪として機能します。

テーマ4:研究開発内容のポイント・社会実装の考え方①

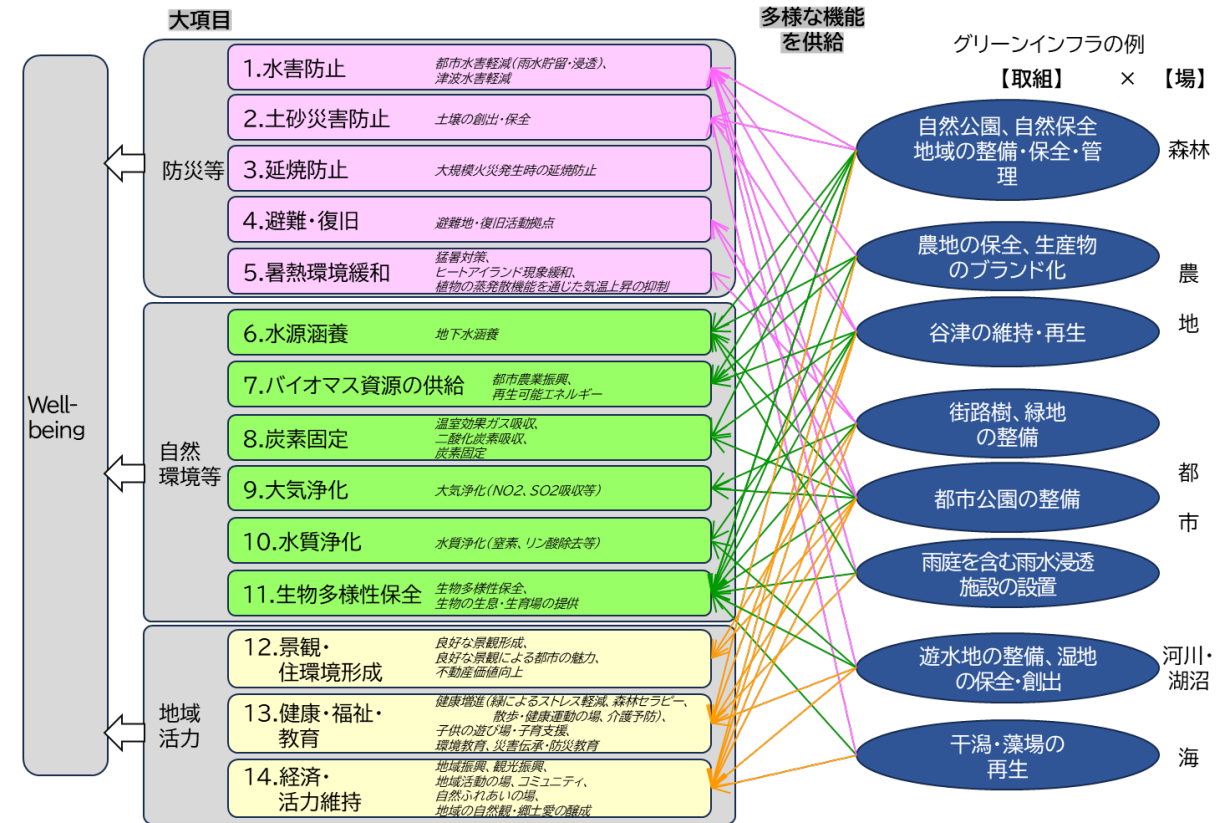
【自治体を対象としたグリーンインフラ認証の制度設計】

■制度設計のポイント

- ・認証対象は自治体全体とする
- ・グリーンインフラの多様な機能を評価するため「防災等」「自然環境等」「地域活力」の大項目ごとに1つ以上の機能を有することが条件
- ・既存資料を活用し、グリーンインフラ機能を特定し、計画への反映・具体の取組みを評価
- ・認証に複数レベルを設定し、認証取得と再評価を繰り返すことで、GIの推進を図る

■自治体認証のメリット

- ・自治体の国外・国内での競争力の向上
- ・ウェルビーイングを含む住民サービス・満足度の向上、人口の増加
- ・企業や投資家との連携、投資の促進



グリーンインフラの取組に含まれる多様な機能を評価する

テーマ4:研究開発内容のポイント・社会実装の考え方②

【自治体を対象としたグリーンインフラ認証の制度設計】

グリーンインフラ認証(自治体)の評価手順

STEP1:自治体が有する自然及び土地利用の現状把握

- ・a.流域、b.土地利用、c.5地域区分、d.緑地、e.自然災害

STEP2:自治体内の自然が有する多様な機能の現状把握

- ・自治体のグリーンインフラの機能の現状を示す図とその特徴を示す
- ・3つの大項目と14の機能

STEP3:自治体が取り組むグリーンインフラ機能の特定

- a.自治体における自然に関連した取組とその機能の把握
- b.自治体が重要と考える(又は注目する)自然とその機能の特定
- c.保全・向上に取り組む機能と行政計画との対応

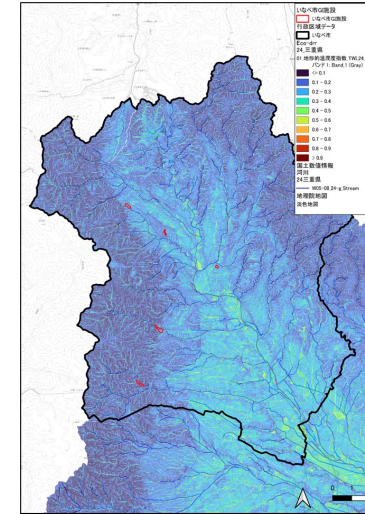
STEP4: グリーンインフラの取組の具体性

- グリーンインフラ機能を保全・向上させる取組について
a.計画、b. 効果の推定、c. 目標設定、d. 空間配置計画の設定、
e.適地マップの作成、f. Well-beingの目標設定

STEP5:グリーンインフラの取組の持続可能性

- a.自治体の実施体制、b.官民連携体制、c.資金計画・資金調達、
d.関連認証取得、e.計画の進捗管理(順応的管理)

STEP6:情報開示



STEP2 自治体内の自然が有する機能の現状マップ

■「世田谷みどり 33」によるみどりの将来像

- みどりの量を十分に確保する**

国分産緑[※]、農地や杜社林、屋敷林、住宅のみどりなど、世田谷らしいみどりを大切に守り育てながら、新たなみどりの積極的な創出を図り、安全で快適な住環境を支える十分なみどりを確保します。

みどりの質の向上を図る

みどりが持つ機能（環境の改善、水環境の保全、生きものの生態・生育環境、防災・減災、レクリエーション、あそびの場、健康増進、教育、風景づくり、文化の醸成、コミュニティ形成）に配慮したみどりの質の向上を図ります。

世田谷みどり 33

世田谷の良好なみどりを皆で守り、育てていく運動であり、みどりが持つ様々な機能が発揮されることで、みどりの豊かさを実感し、みどりのある暮らしを楽しむことができる街をめざす長期目標です。

みどりの量の確保、みどりの質の向上、協働の推進により、区制100周年となる2032年にみどり率33%の達成をめざします。

みんながみどりと関わり、取り組む

みどりの量の確保と質の向上を支えるため、誰もがみどりは大切であるという認識を持つことができるよう、意識啓発をはじめ、みどりと関わる機会・場づくり、さらに、多様な主体との協働を推進します。

STEP4 グリーンインフラの取組が計画に記載

テーマ4:研究開発内容のポイント・社会実装の考え方③

【その他の検討課題】

■個別事業を対象としたグリーンインフラ認証の制度設計

- ・ 個別事業を対象とした制度設計
- ・ グリーンインフラの現状と効果を定量的に把握
- ・ いなべ市での取組みによる具体的検討

■生物多様性クレジット等に関する検討

- ・ 海外事例の情報収集分析
- ・ 日本での活用可能性の検討
- ・ 河川事業などでの具体的な検討